

ゴドーを 待ちながら

En Attendant Godot

いい眺めだ
…確かにここなんだろうな？
何が？
待ち合わせ場所さ
場所を間違えてるとでも言う気がかい？



原作 EN ATTENDANT GODOT。by Samuel BECKETT 翻訳 安堂信也・高橋康也 演出 斎藤 歩

2018.12/17[月]-25[火] 会場/札幌文化芸術劇場 hitaru クリエイティブスタジオ
公演に関するお問い合わせ 北海道演劇財団 TEL.011-520-0710 E-mail office@h-paf.ne.jp HP www.h-paf.ne.jp/

混迷を深め、閉塞感が漂う世界
 絶望的で笑えない限界に陥った人間の状況を笑う名作
 現れない救世主を待つ「ゴドー」を、札幌から世界へ

introduction

アイルランド出身の劇作家、サミュエル・ベケットが執筆したこの戯曲は、1953年の初演以来、世界中の演劇人に大きな影響を与えてきました。「ゴドー」は世界中で、勿論日本においても現代演劇の世界遺産的作品として知られ、上演が繰り返されています。「ゴドー」をヒントに創作された翻案・脚色・潤色も数限りなく、第二次世界大戦という人類最大の殺戮が行われた直後のヨーロッパで創作されたこの作品が、その後、世界各地の戦争や大災害が起こった場所や、劇場でも繰り返し上演されてきました。北海道の網走刑務所では串田和美さんの演出で緒形拳さんが出演した「ゴドー」が2000年に上演されています。「ゴドー」という救世主をひたすら待ち続けるこの滑稽な作品が、長い景気低迷や未曾有の大災害に繰り返し見舞われ、閉塞感が漂い、救世主をイメージすることも難しい現代日本を生きる私たちに何を問いかけるのか。

今回の「ゴドー」は札幌文化芸術劇場 hitaruのオープニングシリーズとしてクリエイティブスタジオで公演します。新しい劇場の創造スタジオに、かつての寺山修司作品には欠かせない存在であり、2016年には野村萬斎演出による「マクベス」でも札幌の舞台に立った特権的な身体性を誇る二人の怪優、福士恵二と高田恵篤を東京から招き、新しい劇場を斬新なデザインで飾る舞台美術は、札幌出身で今や日本を代表する舞台美術家・島次郎、そして照明家の大野道乃を東京から招きます。

斎藤歩と納谷真大、札幌を代表するベテラン俳優が主演し、プレヒト、チューホフ、イヨネスコなど、数々の世界的な名作の演出で「東京の演劇人は札幌へ演劇を親に行きべきだ」と言わせ、海外でも評価の高い斎藤歩の演出で、ノーベル文学賞作家ベケットの不朽の名作を創造都市札幌から、世界へと発信します。

story

舞台は田舎の一本道。木が一本立っている。ウラディミールとエストラゴン、二人の浮浪者がゴドーという人物を待ち続けている。もう何日、何年待っているのか、二人はゴドーに会ったこともなく、待ち合わせの場所がはたしてそこなのかも怪しい。二人が滑稽で実りのない会話を続けていると、そこにポッツォと従者ラッキーが現れる。首をロープでくくられたラッキーを市場に売りに行く途中だとポッツォは言う。ラッキーはポッツォの命を助けるつもりだが、「考えろ」と命令されて突然、哲学的な演説を始める。ポッツォとラッキーが去った後、使者の少年がやって来て、今日は来ないが明日は来るというゴドーの伝言を告げる。そして翌日、二人の浮浪者は同じ場所と思われる田舎の一本道、一本の木の下でゴドーを待っている。二人のもとに再びラッキーとポッツォが現れて…



SAITOH AYUMI
 斎藤 歩

北大演劇研究会を経て、1987年に札幌ロマンチカシアター劇場(ほうぼう)舎設立。1996年、北海道演劇財団設立に伴いTPS契約アーティストに就任。2000年より(株)ノックアウト所属俳優として、東京での俳優・演出家の仕事を開始。2001年からTPSチーフディレクター。2016年4月より札幌に移住し、現在、北海道演劇財団専務理事・芸術監督。札幌を拠点にした演劇創造、東京を拠点にした映画、テレビ、舞台出演など活動は多岐にわたる。2000年、演出した「逃げてゆくもの」が文化庁芸術祭優秀賞を受賞。2002年には作・演出・出演した「冬のバイエル」が東京新聞の現代劇ベスト5に選ばれた。



NAGAYA MAKOTONO
 納谷 真大
イレブンナイン

早稲田大学卒業後、富良野塾を経て、演劇企画集団ガジラ、楽建日子プロデュース、FICTION等、様々な劇団に役者として参加。2001年処女戯曲作「EASY LIAR」が「北の戯曲賞」優秀賞を受賞。2004年、演劇ユニット「イレブンナイン」を結成。2007年上演の「あっちこっち佐藤さん」はライブコート札幌舞台芸術賞演劇大賞を受賞。舞台の他にもCM、ドラマ、映画、ラジオなどの脚本・出演も。子どもから社会人まで幅広い対象で行っているワークショップも高い評価を受けている。俳優としては、イレブンナイン、富良野GROUPに主演する他、札幌座やOOPARTSへの客演も。昨年放送された昼帯ドラマ「やすらぎの郷」にもレギュラー出演。



FUKUSHI KEIJI
 福士 恵二

1978年に「演劇実験室★天井桟敷」に入団。「奴隷旗」の初演より「観客席」「身毒丸」「レミング」「青ひげ公の城」「百年の孤独」「レミング〜世界のはたまで連れてって」の主役まで、後期寺山修司作品で怪優ぶりを発揮。また平成17年度文化庁芸術家在外派遣研修員として渡仏。主な舞台出演に「八月の狩り」(録下長男演出)、「アメリカ」「城」「審判」(カフカ作/松本修演出)、「現代能演集AOI/KOMACHI」(川村毅作・演出)、「今は亡きヘンリーモス」(小川絵梨子演出)、「ザ・ダーク」「斜文」(高橋正徳演出)、数度に渡る改訂版で提示の「マクベス」(野村萬斎演出)で地方海外公演多数。2016年、札幌座では「肝っ玉おっ母と子どもたち」(斎藤歩演出)。



TAKADA KEITOKU
 高田 恵篤
演劇実験室★万有引力

1979年に「演劇実験室★天井桟敷」に入団。「奴隷旗」「レミング」「百年の孤独」などの舞台作品のほか、寺山修司監督「上海貴人娼館」「さらば箱舟」などの映画にも出演する。寺山修司没後、1983年、J・A・シーザーらと共に演劇実験室★万有引力を結成。現在、俳優のほか、演出、制作も担当する。海外の演出家との仕事も多く、ロンドンのサイモン・マクパーニー、ドイツのヨッシー・ラー、イタリアのテレサ・ルドヴィコなどと作品を創る。サイモン・マクパーニーとは「エレファント・パニッシュ」「春琴」を創り、ニューヨークのリンカーンセンターを始め、パリ、ロンドン、シンガポール、台北、ロスアンゼルス、ミシガンなど世界各地で公演する。

EN ATTENDANT GODOT by Samuel BECKETT

ほら、ここだよきつと

何でわかる？

木の前だって言ってた

…もう行こうよ

ダメだよ

何で？

ゴドーを待つんだ

ああそうか



札幌文化芸術劇場 hitaru オープニングシリーズ事業

「ゴドーを待ちながら」

原作/「EN ATTENDANT GODOT」by Samuel BECKETT 翻訳/安堂信也・高橋康也

演出/斎藤 歩(札幌座)

【出演】 斎藤 歩/納谷真大(イレブンナイン)/福士恵二/高田恵篤(演劇実験室●万有引力)/鶴田菜夕(劇団ひまわり)

日時/2018年12月17日(月)~25日(火) ※開場は開演の30分前

12/17(月)	18(火)	19(水)		20(木)
19:00	19:00	13:00	19:00	19:00
21(金)	22(土)	23(日)	24(月・祝)	25(火)
19:00	14:00	14:00	14:00	14:00

料金(前売・当日共通/全席自由・税込) ※未就学児入場不可

□一般 4,000円 □学生 2,000円 □高校生以下 1,000円

プラザメンバーズ先行発売

9/29日

- WEB会員限定
札幌市民交流プラザメンバーズサイト <https://sapporo-cp-members.jp/>
- DM会員限定
道新プレイガイド窓口(道新ビル1階 道新プラザ内) ☎011-241-3871
受付時間/9:30~18:00 不定休、9月1日より10:00~18:00 ※会員カードをご用意ください。
- 10/7(日)からは市民交流プラザ チケットセンター(市民交流プラザ内2階)でもお求めいただけます。

10/13日

- 札幌市民交流プラザメンバーズサイト <https://sapporo-cp-members.jp/>
- 道新プレイガイド ☎011-241-3871 <https://doshin-playguide.jp/>
- 市民交流プラザ チケットセンター(市民交流プラザ内2階)
- エヌテック  <https://www.ticket.ne.jp/nt/>
チケットを公演当日会場受け取りで手数料無料、チケット代だけでご購入できます。
- チケットぴあ (Pコード488-051)
- ローソンチケット (Lコード12736)
- 大丸プレイガイド ☎011-221-3900 受付時間/10:00~19:30 日・祝日~19:00
- 北海道演劇財団 ☎011-520-0710 受付時間/平日10:00~18:00

※ご購入方法により手数料がかかる場合がございます。 ※車椅子をご希望の方は道新プレイガイドTEL011-241-3871までお問い合わせください。

演出助手/櫻井幸絵(札幌座) 舞台美術デザイン/鳥次郎 舞台監督/高橋洋幸(アクトコール(株)) 舞台監督助手/橋尾直(ココロ制作所) 大道具製作/アクトコール(株) 照明プラン/大野道乃 照明オペレーター/札幌文化芸術劇場 hitaru 衣装デザイン/織貝圭子(札幌座) 衣装製作/山本美穂(札幌座) 小道具/高子未未(札幌座) 熊本忠保(札幌座) 宣伝美術/若林瑞沙(studio COPAIN) 撮影/田邊啓(studio COPAIN) 著作権代理/(株)フランス著作権事務所 制作協力/劇団ひまわり、エヌテック

お問い合わせ ○公益財団法人北海道演劇財団 ☎011-520-0710(10:00~17:00) ○札幌市民交流プラザ 劇場事業課 ☎011-271-1950(9:00~17:00 土日祝を除く)

主催 | 公益財団法人北海道演劇財団、札幌文化芸術劇場 hitaru(札幌市芸術文化財団)、NPO法人札幌座くらぶ

後援 | 札幌市、札幌市教育委員会、HBC北海道放送、STV札幌テレビ放送、HTB北海道テレビ、UHB北海道文化放送、TVhテレビ北海道、STVラジオ、AIR-G FM北海道、FMノースウェーブ、FMアップル、北海道新聞社、朝日新聞北海道支社、毎日新聞北海道支社、読売新聞北海道支社

助成 |  文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術創造活動活性化事業)

北海道演劇財団 特別支援団体 北海道演劇財団は、皆さまから特別なご支援を頂き、北海道を演劇で豊かにする様々な活動をおこなっています。

北洋銀行、ホクレン農業協同組合連合会、岩本・佐藤法律事務所、北海道新聞社、HTB北海道テレビ

hitaru オフィシャルスポンサー

ニトリ、アイングループ、イオン北海道、CO-OP共済、札幌田中病院、きのとや、札幌丸井三越、数島屋、北央病院、北海道コカ・コーラボトリング、北海道新聞社、北海道プ
あいプラン、MORIHICO、伊藤組土建、岩倉建設、岩田地産建設、札幌駅前通まちづくり会社、札幌大谷学園、札幌大通まちづくり会社、札幌市交通局、札幌振興公社、札幌都市開発公社、
サッポロホールディングス、ANAクラウンプラザホテル札幌、ジェイアール北海道バス、じょうてつ、ANA、大成建設、さっぽろ東急百貨店、日本航空、ホクレン、北海道エアシステム、北海道科学大学、
北海道中央バス、道民共済、よつ葉乳業、丸善道建設、北海道ガス、氏家記念こどもクリニック、會澤高圧コンクリート、遠藤興産、SAPICA、三精テクノロジー、大丸札幌店、日建設計、豊建商、
大通り矯正歯科、岡本内科クリニック、結崎歯科、クリーンアップ、ホクリョウ、北洋銀行、北海道銀行、朝日新聞社、阿部小児科医院、アムテック、アルシス、ウエス、AIRDO、おおしま内科胃腸科
クリニック、河上水産、TAT札幌、グリーンネットワークス、ケープラス・ロジ、札幌商工会議所、札幌農産輸送、タイムズ24、みよしの、東京海上日動火災保険、ニューオータニ札幌、ネクステップ、
北海道信用金庫、北海道熱供給公社、北海道マツダ、マウントアライブ、明治安田生命、山二、六書堂、北海道放送、札幌テレビ放送、北海道テレビ放送、北海道文化放送、テレビ北海道



札幌市民交流プラザ

SAPPORO COMMUNITY PLAZA



札幌文化芸術劇場 hitaru
クリエイティブスタジオ

〒060-0001 札幌市中央区北1条西1丁目

札幌市民交流プラザ3階

札幌市営地下鉄一宮線・南一条駅「大通」駅 31番出口より徒歩約2分
※さっぽろ地下街オーロララインから西2丁目地下歩道直通予定



SPECIAL EVENT トークショー「ゴドーを待ちきれなくて」

～「ゴドーを待ちながら」公演 記念イベント～

出演/斎藤歩・納谷真大・福士恵二・高田恵篤 ○出演者にもつわる本の展示もごさいます

無料
入場自由

2018年12月14日(金)

時間 18:30~20:00

会場/札幌市民交流プラザ内

※事前申込不要、※お席に限りがございます。



詳細は…市民交流プラザ公式HP・特設ページへ ▶ 特設ページQRコード

お問い合わせ TEL.011-271-1950(札幌市民交流プラザ 劇場事業課)

【主催】札幌市芸術文化財団、札幌文化芸術劇場 hitaru(札幌市芸術文化財団)